

寺報

龍正寺



<平成24年 9月>

宝龍会
護持会

— 相手を知らぬこと —

先日、認知症の講座に参加させてもらいました。
認知症と聞いてこんな症状なんだだろうな…と
何となくしか分かっていなかったのに、自分の周りの誰
かに症状が見られた時、慌てる事が無いように、今
から勉強しておきたいなあと思っただけです。

「相手の立場になって考える」とよく言いますが、相手
を知る事はとても大切なことと感じました。認知症の
方々がどのような状態なのか… 私達も何気なく感じ
ている光や音がストレスに感じたり、失敗の連続で自
信をなくしてしまったり… そのために落ち着きをなく
したり、動けなくなったり、抵抗したりと様々
な状態になる事を学びました。なぜそういう状
態なのかという原因を探る事で対応の仕方も変わ
てくると。

子育ても同じですね。どうしてぐずるのか？ どうして聞
かないのか？ 原因を探り、意識を他へ移すと治ま
ったりします。その状態だけを見てしまうとイライラする

事も多いですが、少し見方を変えてみると、とても楽になれる事がありますね。

講座に参加させて頂いて、本当に良かったです。認知症の方だけに限らず、相手を知る事は、その人にやさしくなれる事のような気がします。頭で分かっているもいざ生活の中でとなると感情が先に出てしま、うまくいかない事もあると思いますが、意識して少しずつ変わっていったらなあと思います。

最後になりましたが、今回参加させて頂いた講座は、9月から毎月開かれる事になったそうです。毎月第一日曜日の13:30～15:30まで黒野病院認知症疾患医療センターにて、興味を持たれた方は是非、受講されてみてはいかがでしょうか？



夏の思い出

長い夏休みも後少しとなりました。(笑)
毎年ですが、水による事故、熱中症による搬送など、少しでもなくなっしてほしいですね。
暑い暑いといっても空をみると雲が秋に近づいてきているなあと感じます。

夏休みには花火大会もあり、家族・親戚揃いのバーベキューをしながらの花火を満喫しましたよ。平和な国だからですね。

みんなで集まってワイワイ言いながら幸せを感じました。

ありがたい事に、我が家は家から花火が見え歩いて打ち上げている近くまで行ける為、小学生の娘を肩車しながら、お父さんと嬉しそうにしながら、「タマヤー！ カギヤー！」なんて言いながら過

ごした時間が いくつか私達の宝物になるんだらうなと思います。

花火師さんの特集で、この日の為に2500発の花火を作り、火薬など爆発物を扱う為、扇風機もなしで、みんなが果年も又みたいと思ってもらえるようにと日々努力し親子で一つずつ手作りしている様子がやっていました。

一瞬で咲き消えていく花火が危険と隣り合わせの中で、人の思いがあつて上が、ていく姿を見て感動するのは、ただきれいなだけではなく思いが込もっているからなんだと思います。

日常の中に何気なく過ごしている事が多くありますが、人の努力と思いがあつて、私達は生きていけるんだという事を子供達と共に伝え、感じていきたいなあと思います。





心の幸せ貯金



長かった夏休みも終わりましたね。

家族で友達同士で素敵な思い出作りは出来ましたか？

親にとっても子供の喜ぶ姿は本当に嬉しいものですよね。1年1年で興味を示す内容もどんどん変わり「あ～こんなことも出来る様になったんだなあ～」と感心する事も増えました。幼稚園に入ればかしの虫は何をするにも小布がりたくさん遊ぶ具も一段登っては小布がって大立きしていた子が今では上まで上り平気で滑って降りて来れるようになりました。

今の時期にはセミ採りに夢中!! 虫なんて全く触れなかった子が……(笑)

自然と触れ合う事は子供の成長に大きい影響を与えていると思います。心を豊かにするためには子供も大人も心を萎縮させない事が大切ですね!!

たくさんの方に興味を示し 親も一緒になって楽しんで
そして共に学ぶ事とっても大切な事だと思っています。
あっといふ間に過ぎてしまう1日をどう過ごすか・・・
夜寝る前はフツフツ怒りながらイライラして眠るの
か!? あ〜今日1日幸せだったなあ〜と感じて
感謝して眠るのかで その日は全く違う物にな
りますよね・・・(^^)

私は感謝して眠る日か最近はとっても増えました♡
幸せを感じる日も増えた様に思います。

心の持ち方一つで幸せがスゴク身近に感じられるん
だと思っています。

やはり感謝する気持ちか大切ですね。今の気持ちを
自然体で持ち続けていきたいと思っています。

毎日の生活で嫌な思いを残すのではやく幸せ
な気持ちで1日の終わりをむかえたいと思っています。

コツコツと心の幸せ貯金を・・・♡

～ 日蓮大聖人のお膝元へ ～

8月1日 上り 6時35分 岐阜発の電車に乗車する
為に、御神仏、御先祖に手を合わせ、家族に
内緒でタクシーに乗り込みました。

あ、ー!! 家出ではありませんよ。

じつは私の夢、実現の為なんです。それは いった
自分の稼いだお金で 身延山 久遠寺へ、日蓮大聖人の
お膝元へ行きたいと思っていました。

叶わぬ夢だと諦めてかけていました。しかし、今年就職
が出来て、一歩前進した私は夢が一歩近づき自信が
持てました。

日蓮大聖人のお膝元へ行きたいと思えば、一層
強くなりました。

ある朝 お経中に「8月1日に行こう!!」と声をあげて
いました。私自身も私の言動にびっくりしました。

何故? お経中に…。邪心があったのかな? いや

“この日にしなさい、と教えてもらったのかも知らない。なん

とこの日は 仕事も休日でも 暦の御日柄も良く(外出時には曇り)

まるで「決行しなさい」と背中を押してもらったような気が
しました。

名古屋から新幹線 こたま630号で静岡へ静岡から
ワイドビュー - 藤川で身延まで 9時38分[”]到着、そこから
タクシーで12分ほど[”]身延山久遠寺に着きました。

まずは大本堂の前にて一礼し御題目を唱えました。

そして受付へ長年の夢だった[”]報恩謝徳[”]を奉納。

し大本堂にて自我偈を唱えているうちに心は[”]は[”]は[”]は[”]
なり、涙がとめどもなく溢れました。私には御祖師様
が笑顔でほほえんでいるように見えました。

大きな、大きな優しさに包まれ感無量でした。

御祖師様に御廟所で献酒、献花を奉納し、うち
わ太鼓を叩き自我偈を唱えました。

そして、私が苦手とするロープウェイに乗り、思親閣へ
お参りしました。それは、主人の両親、わか親のおかげ
で人生の色々な事を経験し学ぶことが出来たことへの
御礼、感謝の思いでもありました。

心から報恩謝徳と手と手を合わせることができました。

一日を十分に堪能する事が出来ました。

帰りにタクシーの運転手さんに、昨日まで暑かったけど「今日は雲の合間から太陽が見え隠れして過しやすかったですよ。良い日にお参りに来られましたね。」と言われました。そう思えば一度も日傘を差すこともありませんでした。おてんとう様にも南無妙法蓮華経です。

平日の静かな身延山久遠寺もステキですよ。

日々の忙しい生活の中からタイムスリップしたような時間が流れ、ゆくり、心おだやかに日蓮大聖人のお膝元で癒やされます。さあ、私の一人旅も19時には終了です。明日から又リフレッシュした分、がんばります!!

- 追伸 -

主人は駅に向えに来てくれました。子供達はニコニコと「お帰り、お疲れ様、と言ってくれました。有り難う!!

南無妙法蓮華経です。今度は家族全員で参拝したいと思います。-日蓮大聖人御遺文-波木井殿御書のごとく

……本山に参るべし……

【靈山りょうぜんの契ちぎり】

はきりどのごしよ

波木井殿御書

(定一九三三頁)

釈迦しゃか仏ぶつは靈山りょうぜんに居こして八箇年はつかねん、法華經ほけきょうを説とき給たまひ。

う。日蓮にちれんは身延山みのぶさんに居こして九箇年くかねんの読誦どくじゆなり也。

我が此この山やまは天竺てんじくの靈山りょうぜんにも勝すぐれ、日域にちいきの比叡ひえい

山ざんにも勝すぐれたり。然しかれば吹ふく風かぜも、ゆるぐ木草きくさも、

流ながるる水みずの音おとまでも、此この山やまには妙法みょうぼうの五字ごじを

唱となえずと云いうことなし。日蓮にちれんが弟子でし檀那だんな等は此こ

の山やまを本もととして参まいるべし。此これ則すなはち靈山りょうぜんの契ちぎりな

り。

< 9月寺院行事内容 >

- 9月13日(木) 午前10時刊 { 宗祖日蓮聖人報恩会
龍口法難会
- 16日(日) 午後2時刊 役員会
- 18日(火) 午前10時刊 { 鬼子母尊神 祈禱会
七面大明神
七面大明神大祭法要
- 22日(土) 午後1時30分刊 秋季彼岸中日法要

< 住職行事内容 >

- 9月3日(月) 東京宗務院
- 5日(水) 小牧 修法師会
- 27日(木) 宗務所 団参
- 28日(金) ↓

< 9月の予定 >

- 9月6日(木) 各々の時間で 清掃準備活動
- 13日(木) 終了後 片付け準備活動
- 16日(日) 役員会終了後 "
- 18日(火) 終了後 "
- 22日(土) 終了後 お会式会準備
- 各々の時間で